

「資産管理について—貯蓄から投資へ—

老後のための資産運用とリスク管理

最近は、年金制度の話題が新聞・雑誌の紙面を賑わかすことが多く、老後の生活資金に対する意識の高まりが感じられます。老後の所得保障の中心は公的・企業年金制度であります。少子高齢化等年金制度を取り巻く厳しい状況を鑑みると、一定の生活資金を自ら貯蓄・投資を通して確保することは重要です。老後の生活資金の確保を目的とした投資の際に、考慮すべきと思われるリスク

①市場リスクとは、投資対象の資産価値が変動するリスクですが、老後の生活資金の投資においては、資金の必要額を把握した上で、不足が生じないようリスク管理を行うこ

とが重要です。現代ボートファイナンシャルアドバイザーチャンスを得られるときます。各種投資信託を利用すると、分散投資を比較的小額の資金で行うことが可能です。

②インフレリスクとは、物価水準の上昇により資産の実質価値が目減りするリスクです。日本では急激なインフレは久しく起きていませんが、賃金、収入がない退職後において、インフレは重要なリスクとなり得るため、配慮が必要です。インフレに強い投資対象としては、株式等が知られています。

③長寿リスクは、長寿の際に生活資金が不足するリスクで

※「野村週報」二〇〇七年十一月五日号より抜粋。

野村證券 新潟支店
ファイナンシャルアドバイザーチャンス
TEL 025(225)77555代

会議所だより

会議所10月の動き

1日(月)	・正副会頭会議
2日(火)	・豊浦商工会・中越沖地震チャリティーゴルフコンペ
3日(水)	・選挙委員会
4日(木)	・第35回2級販売士試験
5日(金)	・新発田税務署管内青色申告会連合会役員会
6日(土)	・新発田城復元の会役員打ち合わせ
8日(月)	・サービス部会
9日(火)	・新発田市商店会連絡協議会
10日(水)	・新潟県立新発田南高等学校創立九十周年記念式典・祝賀会
11日(木)	・「露谷虹児記念事業団創立20周年特別企画展」「露谷虹児物語」露谷虹児作品解説会とハーブセラピスト小倉知香子ハーブのタバ
12日(金)	・第15回新発田市景観協議会
16日(火)	・小売商業部会
17日(水)	・卸商業部会
18日(木)	・金融部会
21日(日)	・平成20年度の新潟県の産業振興施設に対する知事への要望書提出
22日(月)	・建設専門部会
23日(火)	・飲食店部会
24日(水)	・懸しばたショッピングセンター店舗運営管理協議会
26日(金)	・食品工業部会
27日(土)	・新潟県殉職者隊員追悼式（自衛隊協力会）
29日(月)	・工業部会
30日(火)	・建設総合部会
31日(水)	・第4回県連運営委員会、情報交換交流会
	・日商委員会～18日
	・第9回日本海沿岸東北自動車道建設促進フォーラム
	・新発田市地域審議会
	・第10回全国「花嫁人形」合唱コンクール
	・大倉喜八郎の会創立10周年記念事業
	・歌碑・顕彰碑の除幕式、講演会、祝賀会
	・新発田税務署管内税務団体協議会役員会
	・新潟県中越沖地震復興支援視察会
	・地域・職域連携推進協議会、地域自殺対策推進協議会
	・臨時議員総会
	・新潟県立新発田商業高等学校創立九十周年記念式典・祝賀会
	・「企業等OB人材マッチング新潟協議会」下越・県央地区登録OB人材懇談会
	・小売商業部会特別委員会役員会
	・第10回城下町新発田菊花祭オープコレモニー
	・新発田地区職場警察連絡協議会運営部会

す。公的年金により一定程度保障されますが、企業年金は一定期間で給付が終了する制

度も多く、生活資金の備えとしては、給付終了時期以降に満期を迎える商品の購入を検討してもよいと思います。

以上が、老後の生活資金の確保を目的とした投資の際に考慮すべきと思われるリスクですが、これらのリスク管理を行う場合には、公的年金や企業年金制度等他の老後保障制度からの給付を含めて考え、リスク対策が不十分であるリスクへの耐性を持つ資産への投資を行うといった総合的な視点が重要となるでしょう。

損失が生じるおそれがあります。商品毎に手数料及びリスクは異なりますので、該当商品等には価格の変動による手数料および信託報酬等の合は、二七三〇万円（税込み）（二十万円以下の場合は、二七三〇万円）（税込み）の売買手数料、投資信託の場合は銘柄ごとの設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等）をご負担いただけます。また、各商品等には価格の変動による損失が生じるおそれがあります。商品毎に手数料及びリスクは異なりますので、該当商品等契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書等をよくお読みください。